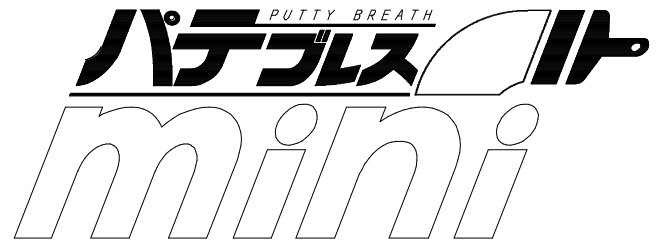




A99H044-04

自動パテ練り機



取扱説明書

安全にお使いいただくために、ご使用前に必ずお読み下さい。

この度は自動パテ練り機「パテブレスmini」をお買い上げいただきありがとうございます。

この取扱説明書は、本製品を安全にお使いいただくための事柄を記載してあります。ご使用前に、本書を最後までよくお読みの上、正しくお使い下さい。また、本機をご利用の際、必要なときすぐに利用できますように本書を大切に保管しておいて下さい。



お使いになる前に

本機をご使用になる前に、下記の付属品が揃っていることをご確認下さい。

- ・パテ練り機本体
- ・専用バケツ
- ・取扱説明書
- ・インテリア機器登録カード

品質には万全を期しておりますが、万一不足や運送中の破損等があった場合は、速やかに弊社までご連絡下さい。

用途と特徴

- ・本機は壁紙施工用パテの攪拌作業に使用できます。
- ・従来、手作業や電気ドリルで行っていた壁紙施工用パテの攪拌作業が自動ででき、作業の労力を低減します。
- ・独自の攪拌方法により、攪拌時のエア噛みを抑え込み、均一にパテを練り上げます。

目 次

安全上のご注意	1 ~ 3
外観及び各部名称	4
壁紙施工用パテの練り方	5 ~ 7
こんなときは？	8
仕 様	8

安全上のご注意

自動パテ練り機をご使用いただくには正しい取扱いと定期的な保守・点検が不可欠です。以下の一般取扱注意事項をよくお読みになり、十分に理解されるまで攪拌作業は行わないで下さい。

この取扱説明書では、取扱いを誤った場合に発生が予想される危害・損害に対する注意事項を、その程度により △[警告] △[注意] [メ モ] という項目に分類して表示しています。

△[警告] … この表示を無視して誤った取扱いを行うと、重大な事故につながるおそれのある注意事項を示しています。

△[注意] … この表示を無視して誤った取扱いを行うと、機械の破損・故障につながるおそれのある注意事項を示しています。

[メ モ] … これを知っておくと便利という補足事項を示しています。

△ 警告



警告

煙が出ている、変なおいや異音がする等の異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに機械本体のタイマーを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いて下さい。



警告

電源コードが機械の下敷きにならないようにして下さい。また、電源コードが引っ張られないようにして下さい。コードが傷ついて火災・感電の原因となります。



警告

カバー内のモーター部分に水やパテが入ったり、濡らさないようにご注意下さい。火災・感電の原因となります。特に洗浄時にはご注意下さい。



警告

電源コードを傷つけたり、引っ張ったり、ねじったりしないで下さい。コードが破損して火災・感電の原因となります。また、電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らないで下さい。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。必ずプラグを持って抜いて下さい。

⚠ 警告



禁 止

指定された電源電圧（AC100V・50/60Hz）以外の電圧で使用しないで下さい。
火災・感電の原因となります。



禁 止

ガソリン、ガス、塗料、接着剤等の引火性のある危険物の近くでは使用しないで下さい。引火または爆発を起こすおそれがあります。



禁 止

機械のカバーを外したり、改造したりしないで下さい。感電・故障の原因となります。内部の点検・修理は弊社までご依頼下さい。



注 意

作業に適した服装で作業して下さい。袖口が開いたシャツやネクタイ等を身につけての作業は、機械の回転部分に巻き込まれるおそれがあり、大変危険です。

⚠ 注意



注意

バケツ未装着時の空運転はしないで下さい。また、運転中は回転部分やアームの周辺に顔や手を近づけないで下さい。



注意

延長コードを使用する場合は下記の長さ以内でご使用下さい。長すぎたり細すぎるコードは機械の能率を低下させます。

コード太さ（公称断面積）	0.75mm ²	コード長さ	20m以内
コード太さ（公称断面積）	1.25mm ²	コード長さ	30m以内



禁止

窓を閉め切った自動車の中や直射日光の当たる場所などの高温下や湿気の多いところに放置しないで下さい。機械の変形・故障の原因となります。



禁止

不安定な場所（ぐらついた台や傾いたところ）に置かないで下さい。機械の誤動作や、転倒してけがの原因となったり、機械の性能が発揮出来ない場合があります。必ず水平な場所で使用して下さい。



禁止

精密機械のため、落としたり、ぶついたり、極端な衝撃を加えないで下さい。機械の破損・故障の原因となります。



注意

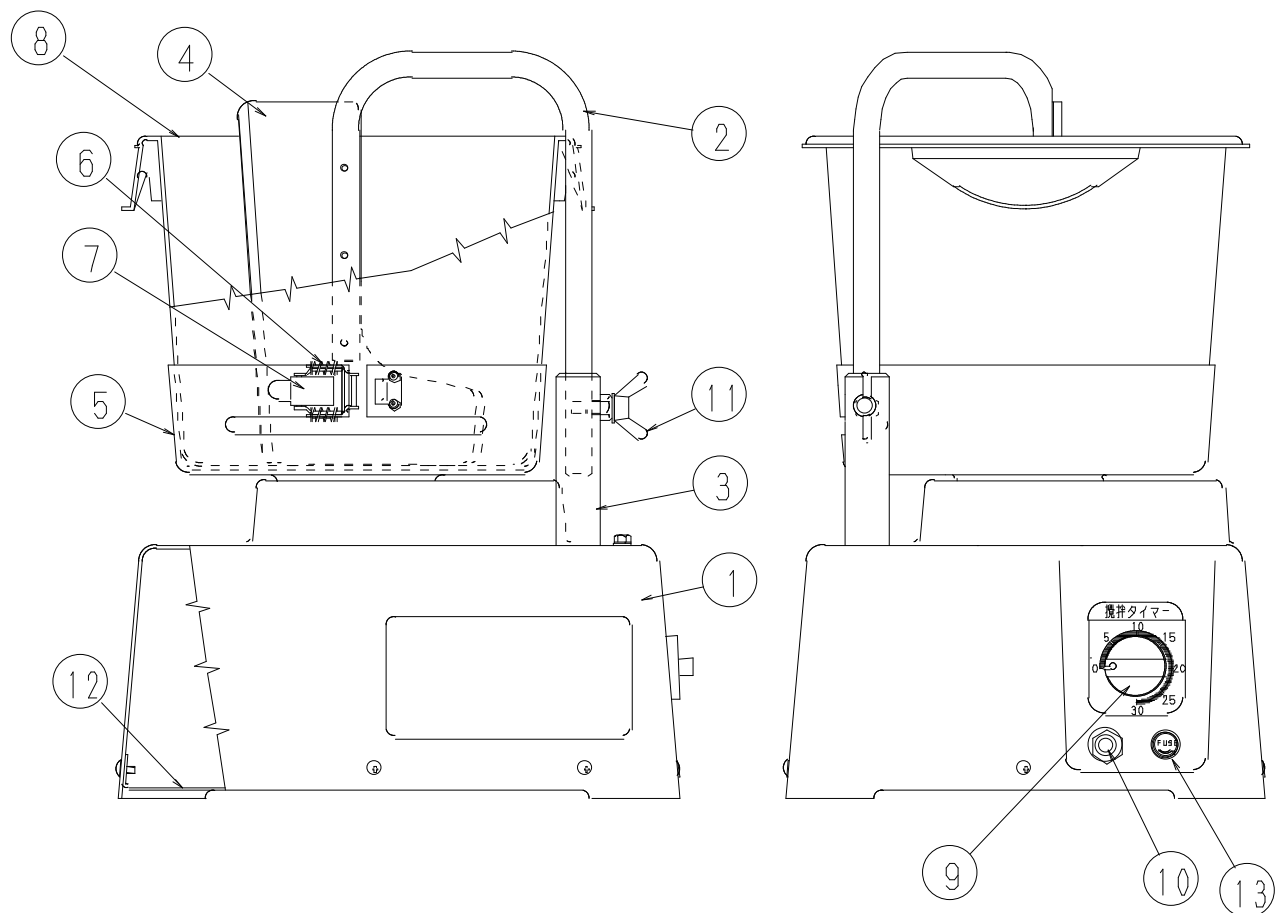
使用後は必ず電源プラグをコンセントから抜き、バケツと攪拌羽根を充分洗浄して下さい。



注意

攪拌時は本取扱説明書記載の規定水量と最大攪拌容量を必ず厳守して下さい。上記以外の条件下では攪拌に支障をきたすおそれがあります。

外観及び各部名称



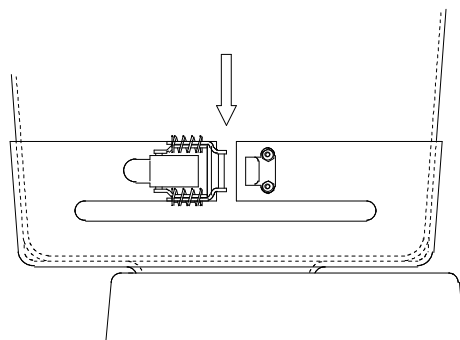
番号	名 称
1	本体カバー
2	揺動アーム
3	支点シャフト
4	攪拌羽根
5	回転台
6	バネ
7	パチン錠
8	専用バケツ
9	攪拌タイマー
10	アース付電源コード
11	固定ネジ
12	底板
13	ヒューズ

壁紙施工用パテの練り方

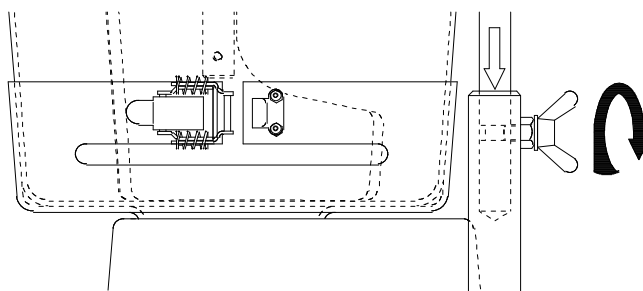
作業前の準備

- ・ 必要量の壁紙施工用パテと水を用意して下さい。
本機で一度に練ることができるパテの量は3kgまでです。
但し、パテの種類によっては3kg攪拌できない場合があります。
特に比重の軽いパテにはご注意下さい。

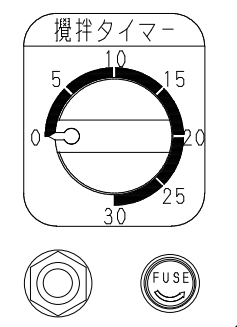
- ・ 付属の専用バケツを回転台の上にセットします。
バケツ底面が回転台に接触するまで押し込み、
パチン錠でバケツ固定バネを締め込みます。



- ・ 揺動アームを支点シャフトに差し込みます。
揺動アームを支点シャフトの奥まで差し込み、抜けないように固定ネジで固定します。



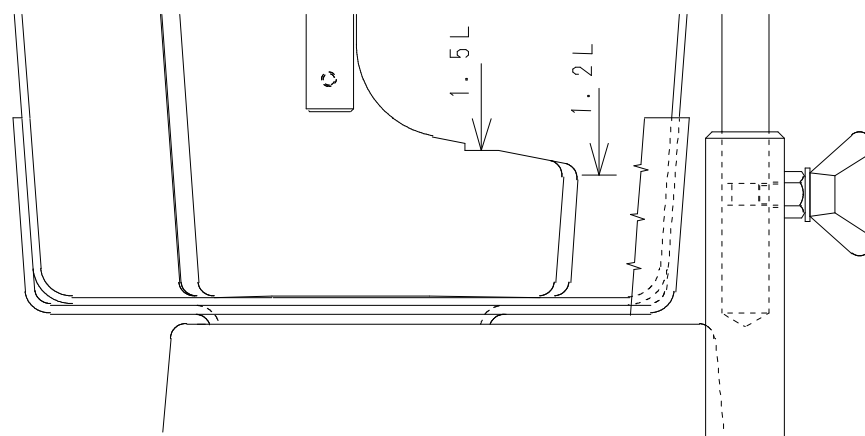
- ・ 攪拌タイマーがOFFになっていること（0の位置）を確認して、本体の電源プラグをAC100Vのコンセントに差し込んで下さい。



注意

- ・ バケツをセットしていない状態での運転は絶対に行わないで下さい。
機械が損傷するおそれがあります。
- ・ 揺動アームは固定ネジが陽動アームの溝にしっかりとハマり込むまで差し込んで下さい。溝にはまり込まない場合は、アーム内にパテ等の異物が付着していないか確認して下さい。

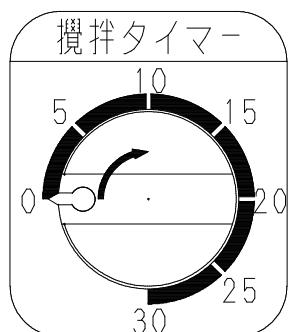
- ・専用バケツ内に水を入れます。水量は攪拌羽根の目盛りの位置を目安にして決定して下さい。（水とパテの量は必ず守って下さい。パテの仕上がり状態に影響します。）



- ・攪拌タイマーを5～10分程度の位置に合わせます。
水を入れて廻しながらパテを徐々に入れていきます。
パテの種類（特に水の量の少ないパテ）によっては3 kgの量を一度にパテを投入するとバケツからあふれる場合がありますので、ご注意下さい。
水の量を目安にパテを徐々に加えて練り上がったパテは、エア噛みやダマが抑え込まれ、均一なパテに仕上がります。

順番は と覚えて下さい。

こうすることで従来よりさらに水分量の少ないきれいなパテが出来ます。
パテの種類によって攪拌時間の差はありますが、5～10分を目安にして下さい。



攪拌時間を5分以下に設定する場合は、つまみを一旦5分以上まで回した後、左へ戻しながら合わせて下さい。

- ・パテが練り上がれば、揺動アーム固定ネジをゆるめて揺動アームを引き抜き、パチン錠のロックを外してバケツを取り外して下さい。

- ・練り上がったパテはヘラ等を用いて専用バケツから掻き出してご使用下さい。
- ・作業完了後は、専用バケツ（蓋にパテが付着している場合は蓋も）と揺動アーム（攪拌羽根部）を丁寧に洗浄して下さい。

そのまま放置するとパテが硬化し、次回の作業に支障をきたします。



注意

- ・洗浄時に支点シャフトの穴部にパテが入り込まないように注意して下さい。入り込んだ場合はスポンジ等できれいに拭き取って下さい。そのまま放置すると次回作業時にアームがスムーズにセットできなくなる場合があります。



- ・専用バケツには蓋が付属しています。攪拌後のパテの乾燥防止・運搬に便利です。
- ・バケツと攪拌羽根は消耗品です。作業後、バケツ側面に残るパテ量が多くなってきた場合は、攪拌羽根が消耗していますので、新しい羽根との交換をおすすめします。

こんなときは？

機械が動かない	電源コンセントに100Vが きていない	電源を確保しなおす
	タイマーが0になっている	タイマーをセットする
バケツが正逆回 転しない	内部タイマーのマイクロスイ ッチの故障又は寿命	底板をあけてマイクロスイッチの位置 調整後、取付ネジを締め直す。 寿命の場合はマイクロスイッチを取り 替える
攪拌中に機械が 停止する	AC電源電圧が低下している	100V電源を確保する
	過負荷状態になっている	攪拌量を減らす 水を追加する 過負荷になった場合、保護回路が作動 し機械が停止します 30分程度放置してモーター温度が下 がってくると自動復帰します
バケツ内周のパ テが練れない	バケツの変形・攪拌羽根の摩 耗	羽根やバケツを交換する

仕 様

攪 拌 容 量	1.0 ~ 3.0kg (粉体質量)
電 源	AC100V ± 5% (50/60Hz)
モーター出力	90W (サ - モプロテクタ - 内蔵モ - タ - 使用)
回転台回転数	66rpm (60Hz) 55rpm (50Hz)
回 転 方 式	正・逆転方式 (正転 約4秒・逆転 約2秒)
機 械 重 量	約7.6kg (バケツ除く)
外 形 寸 法	430(H) × 310(L) × 265(W)mm

パテの種類によっては3kg攪拌できない場合があります。
特に比重の軽いパテにはご注意ください。

製品使用は改良等の為、予告無く変更する事があります。

お問い合わせ先

インテリア機器の総合メーカー



極東産機株式会社

〒679-4195 兵庫県たつの市龍野町日飼190 TEL0791-62-1771
URL <http://www.kyokuto-sanki.co.jp/>

お客様相談室 0120-079177 (土・日・祝日を除く 10:00~18:00)